

## 令和 6 年度地区防災計画等作成推進協議会事業

### 1 【新規】地区防災計画・個別避難計画作成伴走支援事業

#### ①概要

岡山県地区防災計画等作成推進協議会アドバイザーの協力を得ながら、地区防災計画又は個別避難計画の作成に取り組む市町村を伴走支援し、作成に係る経験やノウハウ等の習得を後押しする。(詳細は別紙 1 のとおり)

#### ②支援対象

市町村(及び自主防災組織等)

#### ③支援内容

市町村と自主防災組織等が実施する防災講演、ワークショップ、防災訓練等といった計画作成に向けた一連の取組の支援及び自主防災組織等に対する計画作成に必要な経費の補助

#### ④令和 6 年度支援件数

3 団体程度

### 2 【新規】VR・防災ゲーム貸出事業

#### ①概要

地域住民等に防災に関する普及啓発を行う市町村に対して、地区防災計画等作成推進協議会が管理する VR 機器と防災ゲームを貸し出し、市町村の取組を支援する。

#### ②貸出対象

市町村

#### ③貸出物

VR ゴーグル 2 台、防災ゲーム(HUG、クロスロード、避難行動訓練 EVAG 等)  
(貸出物一覧は別紙 2 のとおり)

#### ④申請手続等

市町村は協議会事務局に電話等で貸出申請を行い、貸出物を受領する。  
なお、貸出物の受領・返却に係る郵送費用は市町村負担とする。

### 3 【継続】キャラバン事業

#### ①概要

地区防災計画又は個別避難計画の策定に取り組む岡山県内の市町村や団体等に対し、岡山県地区防災計画等作成推進協議会アドバイザーが訪問して計画の策定を支援する。

#### ②支援対象

市町村、地域団体等

#### ③支援内容

講話、助言、ワークショップ、訓練等

**参考** 岡山県危機管理課の令和 6 年度新規・拡充事業  
(地域防災推進班分)

**1 【拡充】地区防災計画・個別避難計画作成加速化促進事業《3,686 千円》**

県下 27 市町村で構成する岡山県地区防災計画等作成推進協議会による支援や、計画を作成する人材の育成に加えて、市町村の防災部局や保健福祉部局をはじめ、医療・看護・介護・福祉団体が参画する新たな協議の場を設置し、個別避難計画の作成を加速化する。

(※下線部が拡充部分)

**2 【新規】分かりやすいももたろうの防災作成事業《891 千円》**

多くの人に防災について理解をしてもらう必要があり、また、障害の特性に応じた配慮を行う必要がある。視覚障害者にも分かるように、音声コードを印字した防災ガイドブック「ももたろうの防災」を作成し、視覚障害者団体等に配布し、防災に対する意識を高めてもらう。

**3 【新規】消防学校での防災体験学習事業《500 千円》**

自然災害がいつ、どこにでも起こりえるものだという当たり前の事実を、自分事として、現実味をもって捉えてもらうためには、災害を具体的にイメージできるよう疑似体験が有効であることから、消防学校に整備している起震車や VR などの設備等を活用して、あたかも災害現場にいるかのような臨場感を体験できる県民向けの体験学習や演習を実施し、防災意識の向上を図る。(具体的な研修内容は別紙 3 のとおり)

**4 【新規】防災士地域活動スキルアップ事業《588 千円》**

自主防災活動を活性化させるためには、防災に関して専門的知識を有する防災士の力が必要である。県内に居住する防災士を対象に、自主防災活動での活動や住民への普及啓発活動の手法を学んでもらうために、有識者や地域で活動する防災士を招いてセミナーを開催する。

**5 【新規】自主防災組織の体制整備状況調査事業《2,073 千円》**

自主防災組織率がここ数年伸び悩んでいる状況であり、現在、活動している自主防災組織を活性化させることが重要である。その活動については、地域等においてもばらつきがあると予想され、具体的な活動実態について把握するための調査を実施し、今後の支援体制を検討するための基礎資料とする。

(※調査は県内全自主防災組織を対象とし、調査表の郵送先(自主防災組織の代表者等)の情報提供について、今後、各市町村と相談させていただく予定である。なお、調査結果は市町村に提供する。)

※防災まちづくり総合支援事業費補助金は令和 5 年度と同額を確保《11,050 千円》

## 地区防災計画・個別避難計画作成伴走支援事業について

### 1 概要

市町村が自走して地区防災計画又は個別避難計画作成の取組を継続し、管内でその取組を波及していけるよう、岡山県地区防災計画等作成推進協議会アドバイザーの協力を得ながら、各計画の作成に取り組む市町村を伴走支援し、作成に係る経験やノウハウ等の習得を後押しする。

### 2 支援対象

市町村

(ただし、市町村とともに地区防災計画又は個別避難計画の作成に取り組む自主防災組織等の選定が必要)

### 3 支援内容

#### (1) 地区防災計画の作成

市町村と自主防災組織等が実施する防災講演、ワークショップ、まちあるき、防災訓練等といった計画作成に向けた一連の取組の支援及び自主防災組織等に対する計画作成に必要な経費の補助

#### (2) 個別避難計画の作成

市町村と自主防災組織等が実施する防災講演、ワークショップ、まちあるき、地域調整会議、防災訓練等といった計画作成に向けた一連の取組の支援及び自主防災組織等に対する計画作成に必要な経費の補助

#### (3) 地区防災計画及び個別避難計画両方の作成

上記(1)及び(2)と同様

### 4 支援市町村の選定方法及び支援件数

市町村のこれまでの取組や過去の協議会モデル事業の選定状況、自主防災組織等の取組状況等を総合的に勘案し、支援市町村を3団体程度選定する。

### 5 自主防災組織等に対する補助

#### (1) 地区防災計画又は個別避難計画を作成する場合

最大10万円

#### (2) 地区防災計画及び個別避難計画両方を作成する場合







最大15万円

※個別避難計画を作成する場合は、避難行動要支援者の支援に必要な備品も補助対象とする。

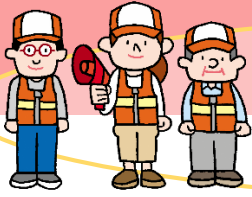
### 6 支援市町村の選定期限

5月下旬～6月上旬頃

## 岡山県地区防災計画等作成推進協議会VR・防災ゲーム貸出物一覧

No.	名称	保有数量	内容	写真等
1	VRゴーグル	2	地震・津波・風水害の3つの自然災害をリアルに近い感覚で体験できるVRゴーグル ・収録時間：3つの自然災害の合計で約2分30秒	
2	HUG	4	避難者の抱える事情が書かれたカードを用いて、避難所で起こるさまざまな出来事にどのように対応していくかを模擬体験するゲーム ・人数：5人～	
3	クロスロード 〔市民編〕	1	問題カードとイエス・ノーカードを使って、プレイヤーが自分なら災害時にどうするかを考えることにより、災害対応について学ぶゲーム ・対象年齢：中学生以上 (地域・自主防向け) ・人数：4人～100人	
4	クロスロード 〔神戸・一般編〕	1	問題カードとイエス・ノーカードを使って、プレイヤーが自分なら災害時にどうするかを考えることにより、災害対応について学ぶゲーム ・対象年齢：高校生以上 (自治体職員向け) ・人数：4～100人	
5	防災すごろくゲーム 「GURAGURA TOWN」	1	町の中で買い物をしながらゴールを目指す防災すごろくゲームで、ゲーム中に出題される「地震クイズ」に手持ちのアイテムカードで答え、災害時のトラブルを解決するために有効な方法を学ぶ。 ・対象年齢：8歳（小学校中学年）～ ・人数：2～4人	
6	避難行動訓練EVAG (イーバッグ)	2	仮想の町・EVAGタウンに住む様々な事情を抱えた住民になりきるロールプレイにより避難行動のシミュレーションを疑似体験するカードゲームタイプの防災教育教材 ・対象年齢：高校生以上 ・人数：4グループ・6～24人	
7	防災カードゲーム 「なまずの学校」	6	地震などの災害で発生する様々なトラブルを紙芝居形式で出題し、解決に最も適切であると思う「なまずカード」を出して得点を競うカードゲーム ・対象年齢：8歳（小学校中学年）～ ・人数：3～6人	

# 消防学校体験研修



消防学校オリジナルの  
体験型訓練に参加してみませんか！

日時

令和6年3月9日(土) 10:00~16:00

場所

岡山県消防学校（岡山市東区瀬戸町肩脊1170）

定員  
30名

どんなことが体験できるのか？

災害時に消防到着までの時間、一人でも多くの命を救うためには、地域で力を合わせて初動対応にあたることが大切です。サーチング(要救助者検索)、レスキュー、情報伝達など、地域の皆さんができることを、実際に体験しながら学んでいただきます。



## <体験内容の詳細>

- ①現場での地区隊の安全確保
- ②状況評価  
(災害現場の危険性等の確認)
- ③START法トリアージ  
※傷病者に治療優先順位を決めること
- ④状況報告  
(〇〇地区隊→班長)  
…傷病者数等
- ⑤傷病者の救出
- ⑥傷病者の搬送
- ⑦状況報告  
(班長→消防隊)
- ⑧ふり返り  
(フィードバック)

3つの目線で学べます！

救助  
実施者

要救助者

見取り  
客観的視点

問い合わせ先

岡山県危機管理課地域防災推進班  
〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号  
TEL:086-226-7562 FAX:086-225-4559  
Mail:kikikanri-bousaitaisaku@pref.okayama.lg.jp